

平成27年度北海道大学大学院公共政策学教育部
一般選考入学者試験「専門科目試験問題紙」

科目試験区分： D 国際関係（国際法、国際政治）

答案作成上の注意

1. 試験の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
2. 問題紙は、国際法は1枚、国際政治は1枚である。
3. 解答用紙は両面のものが、国際法は1枚、国際政治は1枚である。
4. 解答用紙はすべて必ず提出せよ。
5. 受験番号(2箇所)は、すべて解答用紙の指定された箇所に必ず記入せよ。
6. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に横書きで記入せよ。
7. 解説、判例及び書き込みのない所定の条約集の持ち込みを認める。
8. 判例及び書き込みのない所定の六法の持ち込みを認める。

平成27年度北海道大学大学院公共政策学教育部

一般選考入学者試験「専門科目試験問題」

試験科目：D 国際関係（国際法）

以下の問1、問2に答えなさい。

問1 第二次世界大戦後に独立した新興諸国は、伝統的な国際法に対してさまざまな形で挑戦し、その変革を図ってきた。このことについて、具体的に論じなさい。(50点)

問2 以下の①および②について、詳しく説明しなさい。(各25点)

- ① 多数国間条約の署名、批准、加入等の際に国家が行う解釈宣言
- ② 国際法における強行規範（ユス・コーゲンス）

平成27年度北海道大学大学院公共政策学教育部

一般選考入学者試験「専門科目試験問題」

試験科目：D 国際関係（国際政治）

以下の2問について答えなさい。

1. 同盟の意義と限界について、具体例を挙げながら、論じなさい。(50点)
2. 以下のうち一つを選び、その是非について、筋道立てて論じなさい。(50点)
 - (1) タックス・ヘイブン
 - (2) 人道的介入